



2021年7月1日

産学連携事業の取組について（当社初）

北陸電気工事株式会社は、当社初となる産学連携事業の取組として、学校法人金沢工業大学と、エネルギーマネジメントに関する共同研究契約を本日締結しましたので、お知らせいたします。

北陸電気工事株式会社は、2030年度のSDGs達成に向けた取組をビジョンに据えて、社を挙げて達成のための努力をしているところであります。

その一環として、将来のバーチャルパワープラント（VPP）事業への参画に向け、2020年11月より、本店事務所の電気の使用実態に応じ、設置したエネルギー・リソース（太陽光、蓄電池、プラグインハイブリッド車、エコキュート）を遠隔監視制御する「本店社屋エネルギーリソース実証システム」の実証試験を行っております。

将来のVPP事業を見据えたこの取組みを着実なものとするために、エネルギーマネジメントに関する研究に積極的に取り組んでいる金沢工業大学と、本日、共同研究契約を締結し、金沢工業大学のエネルギーマネジメントプロジェクトのうち、「エネルギーマネジメントシステム向け統合監視制御システムの構築・検証」に取り組むこととなりました。

今後、低炭素社会の実現に向けて再生可能エネルギーが大量に導入される見込ですが、そのエネルギーを有効活用するには、有用な監視・制御システムを構築することが不可欠です。当社は、再生可能エネルギーの利用を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいり所存でございます。

<関連するSDGsゴール>



（お問合せ先）

北陸電気工事株式会社
事業開発部 前田、卯尾
TEL 076-481-6099

<本店社屋エネルギーリソース実証システム>



<エネルギーマネジメントプロジェクトの概要>

